



令和7年度 3月号

朝七小だより

朝霞市立朝霞第七小学校

〒351-0036 朝霞市北原2-6-1

Tel:048-472-9172 Fax:048-476-1327

e-mail:7shou@asaka-s.ed.jp

児童数 695名

学校教育目標『心豊かにたくましく生きる児童の育成』○考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子
目指す学校像 一人一人の良さを伸ばし、未来に向かって学び合い、高め合う学校



名言とよばれるもの

校長 田中 誠



弥生3月一、「弥」にはいよいよ、「生」には生い茂るという

意味があり、草木がいよいよ生い茂る月ということだそうです。昨日の朝、校庭を歩いていると、1年生の子が「校長先生、見て！」と掌の上に乗せたてんとう虫を見せてくれました。暦の上では3月5日が啓蟄（けいちつ）ですが、それよりちょっと早く見つけてくれたのです。寒い日の中にも春を感じる季節となりました。

学校では、それぞれの学年の総まとめを行うとともに、卒業・進級に向けての準備をしています。24日は卒業証書授与式、そして26日は修了式。6年生には、大きな夢や希望、そして家族や地域の方々への感謝の気持ちをもって、巣立って行ってほしいと願っています。1～5年生には、これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを持ち、卒業を祝福するとともに6年生の残してくれたものをしっかり受け継いでくれることを期待しています。

現在、第25回オリンピック冬季大会がイタリアのミラノ・コルティナで開催されています。（原稿を書いているのは閉幕前）4年に1回開かれるこの大会を目指し、選手たちは努力を積み重ねてきたことと思います。オリンピックは国を代表する舞台であり、選手たちにとっては大きな挑戦です。しかし、そこでの経験や成長は選手個人だけでなく、見る人々にも多くの勇気や感動を与えてくれます。

今大会には出場していませんが、スキー・ジャンプの解説者として葛西紀明選手がテレビに出ていました。葛西選手のオリンピック出場回数は1992年のアルベールビル大会から2018年の平昌大会までなんと8回。レジェンド（伝説・偉大な人）と呼ばれる所以です。その葛西選手は、「挑戦し続けることが大切だ。結果は後からついてくる。」と語っています。この言葉には、目標に向かって努力し続けることの重要性が込められています。「結果が出ない」という言葉を耳にすることがあります。思ったような結果が得られない、よい成績を収められないようなことを指す言葉だと思います。いわゆる結果主義と呼ばれる考え方です。しかし、葛西選手の言葉は、よい結果を得ることが全てでなく、その過程での成長や経験が価値のあるものであることを教えてくれます。これはスポーツだけでなく、子供たちの学校生活にも当てはまることで、とても大事な考え方だと思います。

こうした「名言」と呼ばれる言葉を心に刻むことで、その考えや行動を自らの生活の中に活かしていくことができるのではないのでしょうか。さて、今大会ではどんな名言が発せられたでしょう。



2/12 むかし遊び（1年生）



2/13 なかよし発表会（たんぽぽ）

卒業証書授与式当日について

卒業証書授与式が行われる3月24日(火)は1年生から5年生まで臨時休業日となり式には参列できません。よろしくお願いします。

ご存知ですか 就学援助制度

経済的理由でお子さまの教育機会が失われないう、学用品費の一部や給食費等の援助を行っています(所得要件等あり)。

令和7年度に申請された場合、審査結果に関わらず、市内小・中学校に在籍している間、再度の申請は原則不要となります。

制度詳細は、市ホームページをご覧ください。

【教育管理課】048-463-0793

令和8年度の主な行事予定について

令和8年度の主な行事予定は「かんたんれんらくん」で確認できます。サイトを開きましたら、2026年4月以降をご覧ください。

※予定は現時点の予定のため変更になる場合があります。ご承知おきください。

URL：<https://jorte.com/calendar/id/6983cbdf6c1f31670b5d973f?refill=simple>

パスワード：777

